



Husqvarna®

販売:株式会社ツリークライミングワールド

愛知県名古屋市守山区上志段味寺山1200

TEL:052-768-7553

Email : info@tcw.co.jp

Multi Sling

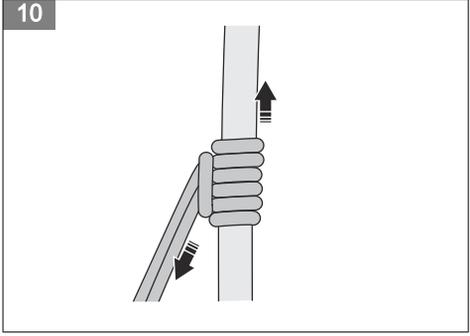
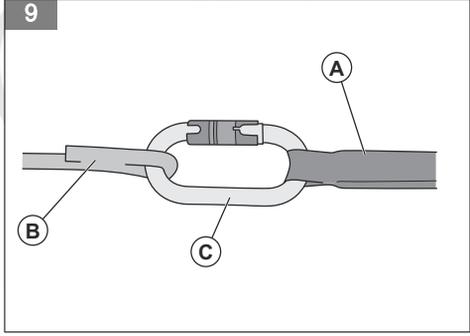
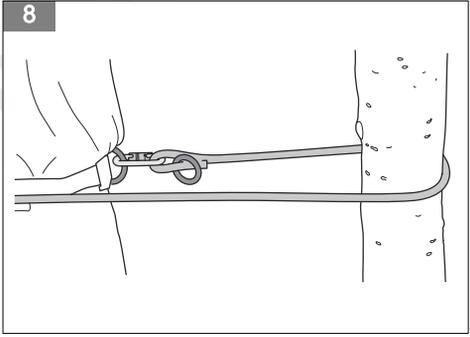
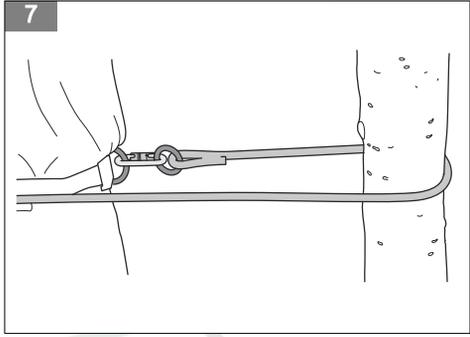
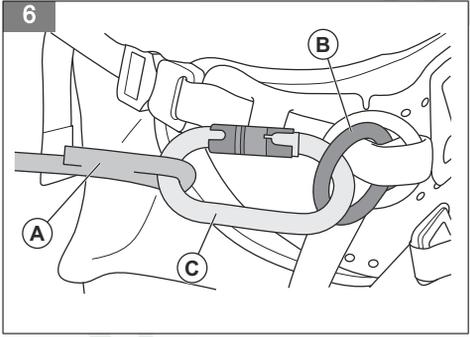
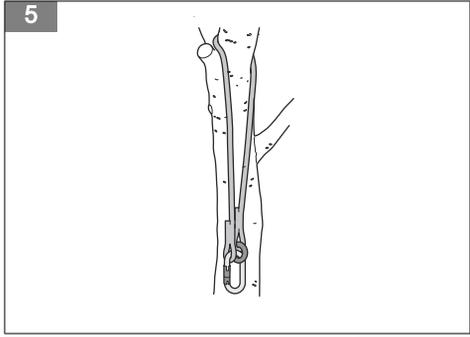
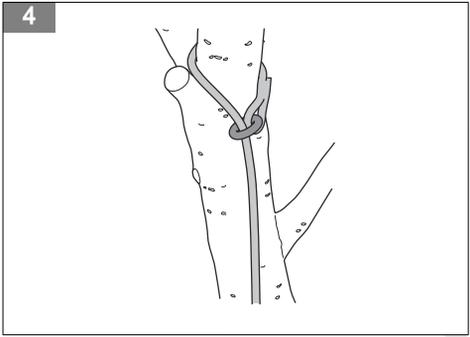
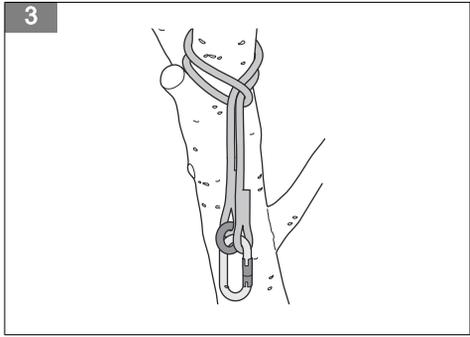
EAC

EN	Operator's manual	4-10
CS	Návod k použití	11-17
DA	Brugsanvisning	18-24
DE	Bedienungsanweisung	25-32
ES	Manual de usuario	33-39
FI	Käyttöohje	40-46
FR	Manuel d'utilisation	47-54
IT	Manuale dell'operatore	55-61
✓ JA	取扱説明書	62-68
KO	사용자 설명서	69-74
NL	Gebruiksaanwijzing	75-81
NO	Bruksanvisning	82-88
PL	Instrukcja obsługi	89-96
PT	Manual do utilizador	97-103
RU	Руководство по эксплуатации	104-111
SL	Navodila za uporabo	112-118
SV	Bruksanvisning	119-125
TR	Kullanım kılavuzu	126-132
ZH	操作手册	133-138

1 Product inspection record sheet / 製品検査記録シート							
Manufacturer: Husqvarna AB SE-561 82 Huskvarna Sweden Tel: +46-36-146500	①	Modelモデル	②	Retailer購入販売店	③		
Batch numberバッチNo	④	Serial number製造番号	⑤	Name of user使用者氏名	⑥		
Date of production製造日	⑦	Purchase date購入日	⑧	Date of first use使用開始日	⑨	Date of taking out of service使用終了日	⑩
Compatible components within harness based work at height systems ハーネスベースの高所作業システム内で互換性のあるコンポーネント					⑪		
Commentsコメント					⑫		

2 Written inspection record sheet / 書面検査記録シート											
Date	①	Inspection type	②	Findings and actions: defects, repairs, etc.	③	Accept, Reject or Correct	④	Next inspection date	⑤	Name and signature of competent person	⑥
検査実施日		検査種類		検査結果・対応・問題・修理		承認・拒否・修正		次回検査予定日		管理者署名	

* 使用前に各部の目視点検および動作確認を行ってください



はじめに

製品の説明および使用目的

製品 Husqvarna Multi Sling は次の 3 つの用途での使用に関する認証を取得しています。

- 高所からの墜落を制止するためのアンカーデバイスとして
- ランヤードとして
- ブルージックループとして

本製品は、アーボリストのワークポジショニングシステム、固定システム、墜落制止システムの身体保護具として使用されます。

本製品は、2 つのアイエンド接続部を持つ 1 本のロープで構成されています。一方のアイエンド接続部には、アルミニウムリングを装備しています。ロープは合成繊維製です。

EU 指令 2006/42/EC に規定されているリフト装置として本製品を使用しないでください。

記号とマーク

記号 / マーク	説明
EN 795:2012-B	持ち運び可能な一時的取り付けアンカー装置、高所からの墜落制止の規格。
EN 354:2010	ランヤードの規格。
EN 566:2017	登山用品の規格。
ANSI Z133-2017	樹木管理作業、ブルージックループの規格。
AS/NZS 5532:2013	等級：1 人 / 制限付きの落下。オーストラリア / ニュージーランドのアンカー装置規格、クラス：1 人 / ワークポジショニング / 固定システム。
MBL	最小破断荷重。規定の破断荷重が、製造時にメーカーによって保証されています。
L	長さ (m 単位)。
Ser. Nr.	製造番号：製造年月。
	CE マークは、規制 (EU) 2016/425 の要件に準拠していることを証明します。番号は試験機関を識別します。適合と認定 68 ページを参照してください。
"single user only"	本製品は、1 名でのみ使用してください。
	メーカー。
	本製品を操作する前に取扱説明書をお読みください。
繊維製品の手入れや洗浄方法についてはヨーロッパの標準シンボルを使用しています。	

製造物責任

以下の場合、製品の使用中または使用後に発生する損害について、製造元は責任を負いません。

- 本製品が誤って使用された場合。
- ワークポジショニングシステムが正しく組み立てられていない場合。

安全性

安全性の定義

警告、注意、注記は、取扱説明書の特に重要な部分を示しています。



警告： 取扱説明書の指示に従わない場合、使用者が負傷したり、死亡したりするが、あるいは付近の人に損傷を与える危険があることを意味します。



注意： 取扱説明書の指示に従わない場合、製品や他の物品、または隣接するエリアに損傷を与える危険があることを意味します。

注記： 特定の状況で必要とされる詳細情報を提供するために使用されます。

一般的な安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品は、慎重かつ適切に使用しないと危険な場合があります。本機を使用する前に、本取扱説明書をよく読んで、その内容を理解してください。
- 本取扱説明書のすべての指示に従う必要があります。指示に従わないと、重傷または死亡事故につながる可能性があります。
- 使用者は必要な知識と経験を持っている必要があります。使用者は、製品の安全な使用方法および該当する安全上の注意事項についてトレーニングを受ける必要があります。
- 本装置は、可能な限り、1人の作業者のみが占有して使用する必要があります。
- 本製品は、指定された使用目的および指定された限定範囲でのみ使用してください。
- 使用者の健康状態は良好でなければなりません。
- 不適切に使用、保管、洗浄した場合、または使用負荷が大きすぎる場合、製品が損傷する可能性があります。
- 本取扱説明書に記載されているとおりに製品の点検を実施してください。
- アーボリスト向け身体保護具に関する現地要件および国の規制に従ってください。
- 本取扱説明書および点検レポートは、製品と一緒に保管してください。
- 本製品を新しい使用者に渡す場合は、取扱説明書が製品に付属していることを確認してください。
- 本製品を別の国に移動する場合は、以前の使用者の責任において、取扱説明書がその国に適した言語であることを確認する必要があります。

操作前の安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- ワークポジショニングシステムのすべての部品は、そのシステムに対応したものであり、正しく設定されている必要があります。本製品を他の部品とともに使用する場合は、次の推奨事項に従う必要があります。
 - ロープは EN 1891 に準拠している必要があります。
 - カラビナは EN 362 に準拠している必要があります。
 - その他の PPE 部品は、EU 2016/425 規則に基づく整合規格に準拠している必要があります。
- 使用前に本製品を目視で点検してください。本製品を安全に使用できるかどうかが完全にわからない場合は、使用を停止してください。製品の使用停止 67 ページを参照してください。
- 考えられるすべての緊急事態に対する緊急手順を含むリスク評価 (RA) を作成してください。緊急事態が発生した場合は、緊急および救助手順を迅速かつ安全に実施できるようにしてください。

操作のための安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品は、使用者 1 名のみとして設計されています。
- 落下の危険がない位置に本製品を取り付けて調整してください。
- 使用中は、すべての固定および調整部品を定期的に点検してください。
- 本製品をランヤードとして使用するときは、製品とその他の接続部品を含めた全長が 2.0 m を超えないようにしてください。
- アンカーポイントを作業者の真上に維持します。振り子の揺れが発生することがあります。振り振動による影響に常に備えてください。
- 本製品を鋭利な角に当てないでください。本製品およびワークポジショニングシステムの他の部品への損傷を防ぐため、以下の指示に従ってください。
 - 部品を損傷する可能性がある面には、部品を一切近づけないでください。
 - 部品と部品を損傷する可能性がある面との間に、適切かつ十分な保護を施してください。
- 製品内が高温になるのを防ぐため、降下操作はゆっくりと行ってください。

- 日光や化学薬品は、本製品を損傷し、強度を失わせる原因となります。本製品を紫外線に当てないでください。
- 本製品を 100°C を超える温度にさらさないでください。
- 金属リングはアルミニウム製です。腐食しやすい環境では本製品を使用しないでください。
- 雪、氷、および湿気は、本製品の取り扱いに悪影響を及ぼします。
- 結び目がないことを確認してください。結び目があると破断荷重が減少します。
- 本製品の取り付け先の構造を点検してください。緊急事態が発生する可能性がある追加の荷重を含め、構造が作業に十分な強度を持っていることを確認してください。
- 本製品は、1 回の落下後の救助者の確保に使用できません。12 kN 以上の耐性を持つ適切な樹木、枝、またはその他の構造的アンカーを選んでください。
- 巻き付ける物体に対して製品の長さが十分であることを確認してください。アンカーデバイスとしての本製品の使用 64 ページを参照してください。
- アンカーポイントと作業者の間のロープの緩みを防止してください。ワークポジショニングシステムは常にしっかりと張った状態にしてください。
- 本製品を墜落制止用として使用する場合、墜落距離は 500 mm 以下でなければなりません。
- 本製品が落下する可能性がある場合は、直ちに作業を終了してください。製品の使用停止 67 ページを参照してください。

Operation (操作)

はじめに



警告： 本製品を使用する前に、安全に開する章を読んで理解してください。

アンカーデバイスとしての本製品の使用

本製品は、アンカーデバイス規格の EN 795B に準拠しています。

- 本製品を下記のいずれかの構成で枝などの支持構造物の周りに取り付けます。
 - チョークスリングとして (図 3)
 - シングルスリングとして (図 4)
 - ダブルスリングとして (図 5)
- 選択した形態が本製品にかかる負荷に対応していることを確認してください。異なる構成での破断荷重 64 ページを参照してください。

異なる構成での破断荷重

本製品の破断荷重は、選択した構成と支持構造物の直径によって異なります。研究室の条件で測定された破断荷重については、以下の表を参照してください。



警告： 表の値は目安です。支持構造物の直径によっては破断荷重が大きく異なりますのでご注意ください。

構成	支持構造物の種類と直径	破断荷重
チョークスリング	ボルト、直径 34 mm	35 kN でロープが破断
シングルスリング	ドラム、直径 250 mm	20 kN でロープが破断

構成	支持構造物の種類と直径	破断荷重
ダブルスリング	ドラム、直径 250 mm	40 kN でロープが破断

ランヤードとしての使用

本製品は、ランヤードの規格である EN 354:2010 に準拠しています。

ランヤードとして使用する場合、本製品は、次の 3 つの状況での使用が認められています。

- 支持構造物の周りでの使用、またはワークポジショニングシステムのアンカーデバイスに接続された状態での使用：本製品は、作業者を所定位置に維持して作業者が両手を使用できるようにするために使用されます。
- 支持構造物の周りでの使用、または固定システムのアンカーデバイスに接続された状態での使用：本製品は、墜落する危険がある場所に作業者が到達するのを防止します。
- EN 363 規格に記載されている、墜落制止システムでの使用。本製品は、墜落した場合に作業者を確保します。墜落制止システムでの本製品の使用 65 ページを参照してください。

3 つのいずれの状況においても、製品とその他の接続部品を含めた全長が 2.0 m を超えないようにしてください。

ワークポジショニングシステムまたは固定システムの支持構造物周りでの使用については、支持構造物周りでの本製品の使用 65 ページを参照してください。

すべてのランヤード用途での、アンカーデバイスやアンカーポイントの正しい選択方法を理解しておく必要があります。アンカーデバイスまたはアンカーポイントの選択 65 ページを参照してください。

支持構造物周りでの本製品の使用

本製品は、EN 358 規格に記載されているワークポジショニングシステムまたは固定システムでの使用に対応しています。

1. カラビナ (C) を使用して、本製品のアイエンド接続部 (A) をハーネスのサスペンションアイ (B) につなぎます。(図 6)
2. 支持構造物の周りで本製品を使用する場合は、もう一方の端を下記のいずれかの構成で接続します。
 - a) ハーネスのサスペンションアイと本製品のリングエンド接続部にカラビナを通す。(図 7)
 - b) ハーネスのサスペンションアイと本製品のアイエンド接続部にカラビナを通す。(図 8)

墜落制止システムでの本製品の使用

本製品は、EN 363 規格に記載されている墜落制止システムでの使用に対応しています。本製品とともにショックアブソーバーと墜落制止ハーネスが必要です。ショックアブソーバーは EN 355 に準拠し、動的な力を 6 kN 以下まで低減するものでなければなりません。



警告： 墜落制止システムでは、ショックアブソーバーなしで本製品を使用しないでください。



警告： 墜落制止システムの身体保持器具には墜落制止ハーネスのみを使用してください。



警告： 墜落した場合の負傷を防止するため、作業者の下に 7 m の空間を確保してください。

1. ショックアブソーバーに付属するメーカーの取扱説明書をお読みください。製品とショックアブソーバーに互換性があり、使用する構成に対応していることを確認してください。
2. カラビナ (C) を使用して、ショックアブソーバー (A) を製品 (B) のアイエンド接続部に取り付けます。(図 9)
3. ショックアブソーバー (A) のもう一方の端を、アンカーデバイスまたはアンカーポイントに取り付けます。アンカーデバイスまたはアンカーポイントの選択 65 ページを参照してください。
4. 製品のもう一方の端を、墜落制止ハーネスのサスペンションアイに取り付けます。対応するサスペンションアイには、墜落制止ハーネス上に「A」の文字が記されています。

アンカーデバイスまたはアンカーポイントの選択

アンカーデバイスは部品です。アンカーポイントは、製品を取り付ける支持構造物やシステムの位置です。下記の手順において、アンカーデバイスという用語は本製品ではなく補助部品を指します。

- アンカーデバイスまたはアンカーポイントが 10 kN の力を保持できることを確認します。
- アンカーデバイスまたはアンカーポイントが、常に作業者の腰の高さ以上の位置にあることを確認します。
- 自由落下が可能で墜落の高さが最小限となるようにアンカーデバイスの位置またはアンカーポイントを選択します。
- 墜落した場合に振り子のように動かないアンカーポイントの位置またはアンカーポイントを選択します。
- 本製品をワークポジショニングシステムで使用する場合は、アンカーデバイスの位置またはアンカーポイントで製品がたわまないことを確認してください。
- 本製品をワークポジショニングシステムで使用する場合は、アンカーデバイスの位置またはアンカーポイントで 0.6 m を超える動きが生じないことを確認してください。
- 本製品を固定システムで使用する場合は、墜落リスクのある端部から離れた安全なアンカーポイントを選択してください。本製品の使用中は作業者が墜落リスクのある端部に到達できないようにしなければなりません。
- 本製品を墜落制止システムで使用する場合は、アンカーデバイスの位置またはアンカーポイントが墜落制止システムの要件を満たすことを確認してください。

ブルージックループとしての本製品の使用

本製品は、次の規格に準拠しています：登山用品規格 EN 566:2017 および 樹木栽培作業におけるブルージックループの規格 ANSI Z133-2017。製造時の破断荷重は 22 kN です。

- 本製品を登攀ロープの周りにブルージック結びで固定します。(図 10)



警告： 本製品を図のように正しく使用しない場合、必要とされるクランプ効果や破断荷重が低下します。また、製品の結び目も破断荷重を低下させます。

製品点検



警告： 以下の間隔で製品を点検してください。不具合を特定しないと重傷や死亡事故につながる可能性があります。

注記： その他の製品点検間隔については、国の規制を参照してください。

製品の点検は、毎回の使用前と使用後に必ず実行する必要があります。これらの点検は使用者が行うことができます。

本製品を EN 365 に従って労働安全衛生装置として使用する場合は、少なくとも 12 か月ごとに製品点検を実施する必要があります。この点検は有資格者またはメーカーが実行する必要があります。詳細な指示と、点検シートに記載されている所見に従う必要があります。**製品点検記録シート 66 ページ**および**点検記録シート 66 ページ**を参照してください。

使用前に毎回実施する製品点検

- 製品を目視で点検します。
- 不具合が見つかった場合や本製品が安全に使用できるかどうかわからない場合は、製品の使用を中止してください。**製品の使用停止 67 ページ**を参照してください。

使用後に毎回実行する製品点検

- 本製品に摩耗や傷がないことを確認します。
- 製品ラベルがはっきりと認識でき、読みやすい状態であることを確認します。
- 不具合が見つかった場合や本製品が安全に使用できるかどうかわからない場合は、製品の使用を中止してください。**製品の使用停止 67 ページ**を参照してください。

12 か月ごとの製品点検



警告： この製品点検は、有資格者またはメーカーのみが実行できます。

製品の点検を文書に記録する必要があります。**製品点検記録シート 66 ページ**および**点検記録シート 66 ページ**を参照してください。

製品点検記録シート

(図 1)

- メーカー：Husqvarna AB、SE-561 82 Huskvarna、スウェーデン、電話：+46-36-146500
- モデル
- リテーナー
- ロット番号
- 製造番号
- 使用者の名前

点検記録シート

(図 2)

- 日付
- 点検タイプ：使用前チェック、毎週の点検、徹底的点検、例外的な状況

- 製品の全体的な状態を確認します。
 - 製品の年数を点検します。
 - 製品が完全であるかを点検します。
 - 製品に汚れがないことを確認します。
 - 製品が正しく組み立てられていることを確認します。
- 製品ラベルを確認します。
 - 製品ラベルがはっきりと認識でき、読みやすい状態であることを確認します。
 - 製品ラベルに CE マークが付いており、製造年月が明記されていることを確認します。
- 個々の部品に次のような機械的損傷がないことを確認します。
 - 切れ目や亀裂
 - へこみ
 - 繊維部分のけば立ちおよび磨耗
 - リブの形成
 - ねじれ
 - 圧力による損傷
- すべての部品に、融着や硬化などの熱的または化学的損傷がないことを確認します。
- 本製品に変色がないことを確認します。
- すべての金属部品に腐食や変形がないことを確認します。
- 接続端の状態と完全性を点検します。
 - 縫い糸の擦り切れなどの損傷がないことを確認します。
 - 接合部のずれがないか確認します。
 - 結び目を点検します。

製品点検後、点検日または次回点検日を書き添えて製品に印を付けます。

- 製造日
- 購入日
- 初回使用日
- 廃棄日
- ハーネスを使用した高所作業システムに適合する部品
- コメント

- 発見事項と措置：不具合、修理など
- 承認、拒否、または修正
- 次回点検日
- 有資格者の氏名および署名

メンテナンス

製品の修理

- 修理はメーカーに依頼してください。

製品の清掃

1. 本製品を温水とローブ用洗剤で洗浄します。ローブ用洗剤のパッケージに記載されている指示に従ってください。



警告： 布地用の洗剤は使用しないでください。

2. 大量のきれいな水で製品を洗浄します。
3. 直射日光や火、その他の熱源から離れた場所で、製品を完全に乾燥させます。



警告： 完全に乾燥する前に本製品を使用または保管しないでください。

製品の消毒



警告： 必要以上に頻繁に消毒しないでください。



警告： 本製品の合成素材に損傷を与えない消毒剤のみを使用してください。イソプロピルアルコール (70%) を推奨します。



警告： 消毒剤の安全上の注意事項に従ってください。

1. 消毒剤を製品の表面に塗布します。
2. 本製品を完全に乾燥させます。

製品の耐用年数

本製品の寿命は、製品がパッケージから取り出された日から最長で5年です。これは、パッケージが破損してお

らず、購入時に製品がパッケージから取り出された場合に有効です。本製品は、5年の最長使用年数を経過した後に廃棄する必要があります。

本製品を購入時にパッケージから取り出さずに正しく保管した場合は、製品寿命は製造日から最長8年です。

実際の耐用年数は、本製品の状態によって異なります。本製品の状態は、次の要因の影響を受けます。

- 紫外線
- 使用のタイプと頻度
- 製品の取り扱いと保管
- 氷や雪などの気候の影響
- 塩や砂などの作業環境
- バッテリー液などの化学的影響
- 熱汚染
- 機械的な変形または歪み

極端な条件下での作業により、製品寿命が1回の使用のみに短縮されることがあります。搬送中など、最初の使用前に製品が損傷した場合はすぐに廃棄して使用しないでください。

機械的な摩耗および直射日光は製品寿命を短縮させます。白化または摩耗した繊維、変色、硬化部分は、本製品を廃棄する必要があることを示す兆候です。

製品の使用停止

本製品が落下した場合や、摩耗や損傷の兆候が見られた場合は、使用を中止しなければなりません。

1. 本製品が破損していることが確実な場合は、廃棄してください。
2. 本製品が損傷している可能性があると思われる場合は、次の手順を実行します。
 - a) 誤って使用しないように、製品にはっきりと見えるラベルまたはしるしを付けてください。
 - b) 有資格者またはメーカーに、必要な検査と点検の実行を依頼します。

有資格者が書面で承認すれば、再び製品を使用することができます。

搬送、保管、廃棄

搬送と保管

- 搬送および保管の前に、本製品が清潔で乾燥していることを確認します。
- 湿気、光、汚れから保護するための袋に本製品を入れます。
- 保管場所が次の要件を満たしていることを確認します。
 - 温度が 15 ~ 25 °C であること。

- 通気性が良いこと。
- 直射日光や紫外線、溶接機の光などが一切ないこと。
- 化学物質やその他の有害な環境がないこと。
- 鋭利な角を持つ物体がないこと。

廃棄

- 国内の規制に従ってください。
- 地域のリサイクルシステムを使用してください。

適合と認定

次の規格が適用されます。

- EN 795B:2012
- EN 354:2010
- EN 566:2017
- ANSI Z133-2017
- AS/NZS 5532:2013

この一連の指示が添付された製品は、型式審査を受けており、身体保護具 (PPE) に関する欧州規制 (EU) 2016/425 に準拠していることを示す CE マークが付けられています。また、製品ラベルに記載されている欧州基準を満たしています。ただし、明示的に指定されていない限り、本製品は他のいかなる規格にも準拠していません。公認機関 0408 : TÜV Austria Services GmbH, Deutschstrasse 10, A-1230 Vienna, オーストリア。

本製品は、身体保護具を使用する 1 人の作業員の使用に関して、EN 795 クラス B でテストされました。

EN 795 に従って、身体保護具用の本製品は、新品の場合、記載されているすべての使用状態において 18 kN の力に耐えることができなければなりません。

EN 566:2017 および ANSI Z133-2017

- EN 566 に準拠する製造時の破断荷重 : 22 kN に準拠しています。
- 本製品は、登攀ロープとブルージックループの必要最小破断荷重 (MBL) に関する規格 ANSI Z133-2017 の要件を満たしています。登攀ロープとしての直径の要件は満たしていません。ブルージックループの直径の要件はありません。

適合宣言は www.husqvarna.com に掲載されています。検索機能を使用して本製品を検索してください。

製造責任者 : Husqvarna AB、SE-561 82 Huskvarna, Sweden (電話 : +46-36-146500

Husqvarna®

www.husqvarna.com

Original instructions
Původní pokyny
Originale instruktioner
Originalanweisungen
Instrucciones originales
Alkuperäiset ohjeet
Instructions d'origine

Istruzioni originali
取扱説明書原本
원본 설명서

Originale instructies
Originale instruksjoner
Oryginalne instrukcje
Instruções originais
Оригинальные инструкции
Izvirna navodila
Bruksanvisning i original
Orjinal talimatlar
原始说明



1142972-38



2024-04-18